



第123回通常組合会を開催 平成30年度決算を承認

さる、7月27日(土)に第123回通常組合会がANAクラウンプラザホテル札幌において開催された。今回の議案は、組合会議員の改選により、議長・副議長と役員選挙、理事会専決事項の承認、平成30年度決算の承認及び剰余金処分案の決定等で、これらは原案どおり可決された。

以下、組合会の概要についてお知らせする。

以下、第123回通常組合会の概要についてお知らせする。

組合会は午後3時30分開会され、議員定数58名中、資格確認時20名(最終出席者数27名)、他に表決委任状提出者27名の出席があり組合会は成立した。

最初に、長瀬清理事長から挨拶が行われた。

長瀬理事長挨拶

『皆様こんにちは。第123回通常組合会を開催するに当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。本日は、お忙しい中、全道各地からご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。平素より、当組合の事業運営に格別のご支援、並びにご協力をいただきまして、厚く御礼を申し上げます。』

お陰様をもちまして、平成30年度の事業につきましては、無事に終わることができました。平成28年度から定率国庫補助の引き下げがございましたので、平成29年度から段階的に保険料を引き上げさせていただきました。お陰様で、単年度黒字の決算となっております。平成30年度は、療養給付費が伸びなかったこともございますが、前期高齢者に係る交付金とともに、前々年度の納付金の還付も受けることができましたことから、補助金削減分を充足することとなりまして、予想以上の黒字が確保されました。来年度の令和2年度は、激変緩和の最終年度となります。13%の補助率となりますが、超高額レセプトの発生がなければ、黒字決算が見込めることから、財産を蓄積できる状況で、国庫補助率削減の対応はできる状況であります。先日の参議院通常選挙は、与党の改選議席以上の確保で無事終わりました。国庫補助率13%の維持につきましては、全国の医師国保組合とともに、全医連を通じて、日本医師会の力も借りながら与党に働きかけ、また、当組合でも道内選出の与党国会議員への陳情活動で、維持に向けて訴えて参ります。

さて、本日の組合会は、ご案内のとおり、平成30年度の収支決算のご承認と、剰余金の処分について、加えまして、議長・副議長と役員改選の議題がございます。決算関係につきましては、後ほど、詳細な



長瀬清理事長挨拶

説明をさせていただきますが、黒字決算が確保できております。しかしながら、被保険者数は、後期高齢者医療制度への移行とともに、ご家族の資格喪失もあり、年々減少が続いております。全国の医師国保組合でも、被保険者の減少が喫緊の課題でございます。何とか被保険者の減少に歯止めをかける検討をしなければなりません。これらの諸問題につきましては、医師国保組合の将来を見据えながら、保険料等検討委員会で、ご審議いただきたいと思っております。

本日お諮りいたします各議案につきましては、先生方に慎重にご審議をしていただき、ご承認を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

終わりになりますが、本日の会議終了後には、恒例となりました懇談の場を設けております。お時間の許す限り、是非とも意見交換並びにご懇談等いただきますよう、お願い申し上げます。甚だ簡単ではございますが、組合会開催に当たってのご挨拶とさせていただきます。本日は、どうぞよろしくお願い申し上げます。』

長瀬清理事長挨拶後、平成30年6月から令和元年5月までの1年間に逝去された15名の組合員の方々のご冥福を祈り黙祷が捧げられた。



組合会議場



堀江洋三常務理事提案説明

堀江洋三常務理事から仮議長の選出について提案がなされ、仮議長には村山節男議員（空知）が就任した。この後、村山節男仮議長が議事録署名議員を次のとおり指名した。

後志ブロック 岩内古宇郡：千葉 理 議員
道東ブロック 帯 広 市：稲葉 秀一 議員

議案第1号 組合会議長及び副議長の選挙について

堀江洋三常務理事から提案趣旨の説明が行われた後、村山節男仮議長が選挙の方法について諮り、異議なく了承された。

各ブロックから1名ずつ選考委員が選出され、選挙に入った。

選考は医育ブロックが欠席のため、選考委員8名に仮議長を加えた選考委員会によって行われた。

選考委員会の結果について、三木敏嗣選考委員長（札幌市）から下記の2名を候補者として選考した旨の報告が行われた。

村山節男仮議長が採否を諮ったところ、全員異議なく次の両名が当選者として決定した。

組合会議長 函館市 佐藤 信清 議員（再任）
同 副議長 札幌市 神田 雄司 議員（新任）
議長、副議長就任挨拶後、佐藤信清議長が議長席に着いた。

報告事項に入り、堀江洋三常務理事から、業務報告について報告が行われ、報告どおり承認された。

ここで、議長は佐藤信清議長から神田雄司副議長に交代し、議事が進行された。

議案第2号 理事会専決事項につき承認を求めることについて

(1) 「令和元年度自家診療特認医療機関の指定について」

※規約取扱規則により、支部長から報告を受けた規定に該当する医療機関を特認医療機関として指定をした。

(指定内訳)

後志ブロック 岩内古宇郡支部 1件
道東ブロック 十勝支部 1件

(2) 「北海道医師国民健康保険組合歯科健診実施規程の制定並びに北海道医師国民健康保険組合インフルエンザワクチン接種実施規程の制定について」

※当組合の疾病分類別多発疾病の1位は「歯肉炎及び歯周疾患」であり、糖尿病の起因ともなることから新規保健事業として歯科健診を実施するにあたり、実施規程を制定した。また、インフルエンザワクチン接種事業は実施規程が制定されていなかったため、規程とインフルエンザワクチン接種助成金交付請求書様式を制定した。

(施行の期日)

平成31年4月1日

(3) 「北海道医師国民健康保険組合健康診査実施規程の一部改正並びに北海道医師国民健康保険組合特定健康診査実施要領・特定保健指導実施規程の一部改正について」

※健康診査実施規程における（利用者の範囲）と（助成の回数）の対象者の表現に相違があるため改正した。

また、令和元年10月に消費税が8%から10%への引き上げが見込まれることから、特定健康診査及び特定保健指導の費用額を10%への対応額に改正した。

(改正箇所)

○健康診査実施規程の一部改正
「同一被保険者」→「同一組合員及び被保険者」

○特定健康診査費用の一部改正
令和元年9月30日まで
(1) 基本健康診査は、7,680円
(2) 詳細健康診査は、貧血検査900円、心電図検査1,600円、眼底検査1,210円、クレアチニン検査200円
令和元年10月1日から



三戸和昭常務理事提案説明



新役員就任挨拶

- (1) 基本健康診査は、7,830円
- (2) 詳細健康診査は、貧血検査920円、心電図検査1,640円、眼底検査1,240円、クレアチニン検査210円

○特定保健指導費用の一部改正
令和元年9月30日まで

- (1) 動機付け支援は、10,800円
 - (2) 積極的支援は、30,850円
- 令和元年10月1日から

- (1) 動機付け支援は、11,000円
- (2) 積極的支援は、31,430円

(改正施行の期日)

平成31年4月1日

議案第2号3項目を一括上程、堀江洋三常務理事から、提案趣旨の説明がなされ、審議に入り、理事会専決どおり承認可決された。

議案第3号 北海道医師国民健康保険組規約の一部改正について

当組合の所得割保険料は、市町村国保の所得割賦課額に準じており、組合の規約の文言と市町村国保の賦課基準を定めた「国民健康保険法施行令」の文言に相違があることが判明したため、規約第25条(保険料の賦課額)の所得割賦課額の文言を、「国民健康保険法施行令」の文言に準じて、一部改正をする。

また、「北海道医師国民健康保険組合職制及び分掌規程」が平成16年9月に一部改正されたことにより、規約第56条(職員)の記載に相違が生じていることが判明したため、規約第56条(職員)の記載を「北海道医師国民健康保険組合職制及び分掌規程」に倣い、一部改正をする。

(改正施行の期日)

平成31年4月1日

堀江洋三常務理事から、提案趣旨の説明がなされ、審議の結果、原案どおり承認可決された。

議案第4号 平成30年度歳入歳出決算について

歳入総額	2,182,908,859円
歳出総額	1,658,786,726円
歳入・歳出差引残額	524,122,133円

三戸和昭常務理事が詳細な説明をし、その後、我妻浩治監事から「内部監査」、公認会計士により実施された「外部監査」について外園光一監事から監査報告が行われた。

審議の結果、原案どおり承認可決された。

議案第5号 平成30年度歳計剰余金の処分について

歳入歳出差引剰余金	524,122,133円
準備積立金	0円
特別積立金	0円
別途積立金	0円
翌年度会計繰越金	524,122,133円

三戸和昭常務理事が提案趣旨を説明し、審議の結果、上記の剰余金処分について原案どおり承認可決された。

議案第6号 理事及び監事の選挙について

堀江洋三常務理事から提案趣旨を説明し、神田雄司議長が選挙の方法について諮り、異議なく了承された。また、道南ブロックからの選考委員変更の申し出があった。

選考は先の選考委員7名と道南ブロックの変更となった選考委員に議長・副議長を加えた選考委員会によって行われ、候補者の選考に入った。

選考委員会の結果について、三木敏嗣選考委員長から理事9名、監事2名を候補者として選考した旨、報告があり、神田雄司議長が採否を諮ったところ、全員異議なく次の11名が当選者と決定した。

《理事9名》

- 長瀬 清 (再任:札幌市)
- 深澤 雅則 (再任:札幌市)
- 三戸 和昭 (再任:札幌市)
- 松家 治道 (再任:札幌市)
- 今 真人 (再任:札幌市)

田代 典夫（新任：札幌市）
 津田 哲哉（再任：小樽市）
 中村 興治（再任：岩見沢市）
 山下 裕久（再任：旭川市）
 《監事 2名》
 我妻 浩治（再任：石狩）
 外園 光一（再任：小樽市）

当選者決定の報告の後、今回当選した役員を代表し、長瀬清理事から就任の挨拶が行われた。

以上で予定された議案がすべて終了し、閉会にあたり長瀬清理事長から閉会の挨拶がなされ、第123回通常組合会は午後5時7分閉会となった。

道医師国保組合公告

**令和元年9月1日
道医国保公示第434号**

北海道医師国民健康保険組合
理事長 長瀬 清

北海道医師国民健康保険組合同約第35条により選挙された令和元年7月1日～令和3年6月30日までを任期とする組合会議員を次のとおり公示する。

第31期 組合会議員名簿

【任期 令和元年7月1日～令和3年6月30日】

(定数58名、欠員なし：令和元年7月1日現在)

地区名	氏名
札幌市	鈴木伸和
"	田代典夫
"	新谷直昭
"	土肥勇
"	三木敏嗣
"	大嶋哲夫
"	椿原圭二
"	神田雄司
"	萬豊
"	田村康史
"	小林真也
江別	奥野一嘉
石狩	立石圭太
千歳	坂本孝志
恵庭市	石川順一
北広島市	中川晃
函館市	萩澤正博
"	佐藤信清
渡島	宮村拓郎
檜山	経田剛
北檜山	岩間峴
小樽市	夏井清人
寿都	祁答院尚嗣
羊蹄	富田均
岩内古宇郡	千葉理
余市	佐野道朗
室蘭市	開田博之
胆振西部	小熊正人
苫小牧市	加藤茂治

地区名	氏名
日高	中村宏
岩見沢市	鎌田理
空知南部	板垣里佳
夕張市	中條俊博
美唄市	中坂光宏
空知	村山節男
滝川市	本川和義
赤平市	佐々木正人
芦別市	藤嶋彰
旭川市	滝山義之
"	坂田葉子
深川	高橋公平
富良野	内海真
上川郡中央	藤原正文
上川北部	荒川卓哉
留萌	銭丸達也
宗谷	櫻井晴邦
北見	今野敦
紋別	門馬靖宏
遠軽	瀧本玲子
美幌	宮澤学
網走	金川有一
帯広市	稲葉秀一
十勝	佐治清
釧路市	久島貞一
根室市外三郡	江村裕司
北海道大学	鈴木裕貴
札幌医科大学	萬顕
旭川医科大学	和田佳緒利

(敬称略)

* 空知ブロックの三笠市支部には組合員がいないため、組合会議員定数には含まず。

道医師国保組合公告

令和元年9月1日
道医国保公示第435号

北海道医師国民健康保険組合
理事長 長瀬 清

北海道医師国民健康保険組合の組合会議員に異動があったので、次のとおり公示する。

- ◎退任された議員 田代 典夫 (札幌市：令和元年7月4日 退任)
土肥 勇 (札幌市：令和元年7月4日 退任)
椿原 圭二 (札幌市：令和元年7月4日 退任)
萬 豊 (札幌市：令和元年7月4日 退任)
小林 真也 (札幌市：令和元年7月4日 退任)
- ◎就任された議員 宮崎 誠一 (札幌市：令和元年7月5日 就任)
佐野 宏行 (札幌市：令和元年7月5日 就任)
武井 崇 (札幌市：令和元年7月5日 就任)
坂本 裕史 (札幌市：令和元年7月5日 就任)
景山 正之 (札幌市：令和元年7月5日 就任)

(任期：上記の組合会議員は、就任された年月日から前任者の残任期間である令和3年6月30日までとする)

道医師国保組合公告

令和元年9月1日
道医国保公示第436号

北海道医師国民健康保険組合
理事長 長瀬 清
選挙管理者

組合会議長 佐藤 信清
組合会副議長 神田 雄司

令和元年7月27日(土)開催の第123回通常組合会において、北海道医師国民健康保険組合選挙規程第6条の規定による役員選挙を行い、令和元年8月1日から令和3年7月31日までの2年間を任期とする役員が、次のとおり当選者と決定したのでこれを公示する。

組 合 役 員

理 事 長瀬 清 (再任) 深澤 雅則 (再任) 三戸 和昭 (再任) 松家 治道 (再任)
今 真人 (再任) 田代 典夫 (新任) 津田 哲哉 (再任) 中村 興治 (再任)
山下 裕久 (再任)

監 事 我妻 浩治 (再任) 外園 光一 (再任)

道医師国保組合公告

令和元年 9 月 1 日
道医国保公示第 437 号

北海道医師国民健康保険組合
理事長 長瀬 清

令和元年7月27日(土)開催の第123回通常組合会において役員選挙を行い、令和元年8月1日から2年間の任期とする役員が選出された。理事長、副理事長(各1名)、常務理事(2名)の役員は新役員によって互選されることになっており、第123回通常組合会終了後に『新役員による協議会』を開催し、本年8月1日からの理事長、副理事長、常務理事を互選したので、次のとおり公示する。

北海道医師国民健康保険組合新役員名簿

【任期：令和元年8月1日～令和3年7月31日】

(定数 理事9名・監事2名)

役職	氏名	摘要	役職	氏名	摘要
理事長	長瀬 清	(再任)	副理事長	深澤 雅則	(再任)
常務理事	三戸 和昭	(再任)	常務理事	田代 典夫	(新任)
	(コンプライアンス担当理事)			(会計担当理事)	
理事	中村 興治	(再任)	理事	松家 治道	(再任)
理事	山下 裕久	(再任)	理事	今 真人	(再任)
理事	津田 哲哉	(再任)			
監事	我妻 浩治	(再任)	監事	外園 光一	(再任)

